

第64期

年次報告書

2021年4月1日～2022年3月31日

株主の皆さまへ

To Our Shareholders

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、第64期の事業概況についてご報告申し上げます。

当事業年度における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも活動は徐々に正常化に向かっておりましたが、依然として続く資源価格の高騰、円安の影響などにより総じて厳しい状況で推移いたしました。さらには、ウクライナ情勢による世界経済への影響も懸念され先行きは不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く経営環境についても、全体的には持ち直しが見られたものの、原材料高、価格競争等により、引き続き厳しい状況が続いております。

そのような中、当社は、高付加価値製品の開発、取引先との関係強化に努める一方、生産の合理化・効率化に取り組み、利益の確保に努めてまいりました。その結果、当事業年度の売上高は12,570百万円(前事業年度比110.8%)と増収になり、経常利益は1,128百万円(前事業年度比234.9%)、当期純利益757百万円(前事業年度比227.0%)と増益になりました。

今後も、ウクライナ情勢によるさらなる資源価格の高騰や円安によるコスト増加、物流停滞などを背景に依然として厳しい経営環境が続くものと思われまます。

当社は、引き続き新規取引先の開拓、既存取引先との関係強化に努めるとともに、社員の知識・技術の向上を通じて業務効率化を推進し、企業体質の強化、収益の拡大に鋭意努力していく所存でございます。

株主の皆さまにおかれましても、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



ヤスハラケミカル株式会社
代表取締役社長

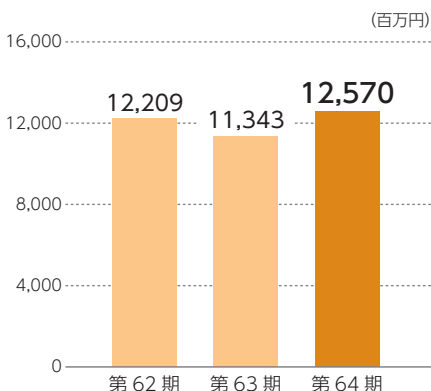
安原 稔二

財務ハイライト

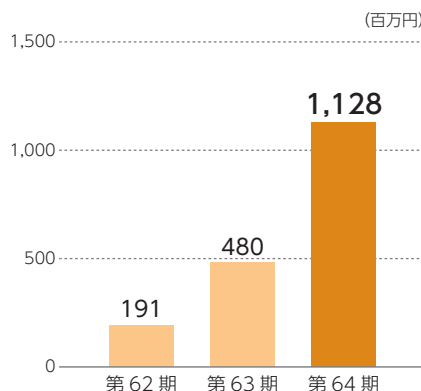
Financial Highlights

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

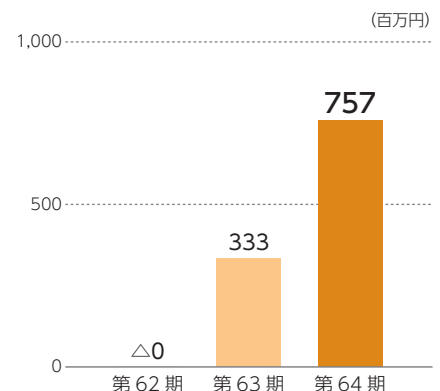
売上高



経常利益



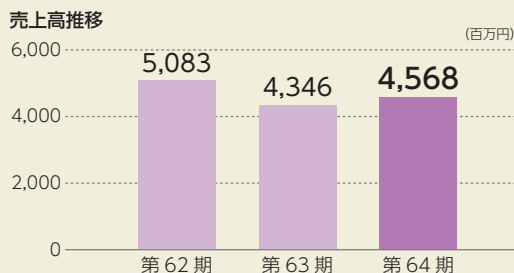
当期純利益又は当期純損失(△)



(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

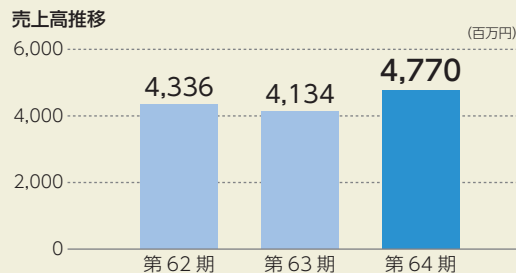
テルペン樹脂部門

自動車用品用途のテルペンフェノール樹脂及び粘着テープ用途のテルペン樹脂が好調に推移しました。その結果、部門全体の売上高は、前事業年度比105.1%と増収になりました。



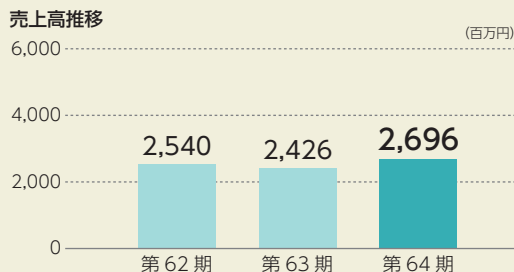
化成品部門

香料分野が低調に推移した一方、塗料用途の化学品、木工用途のワックス及び電子材料分野が好調に推移しました。その結果、部門全体の売上高は、前事業年度比115.4%と増収になりました。



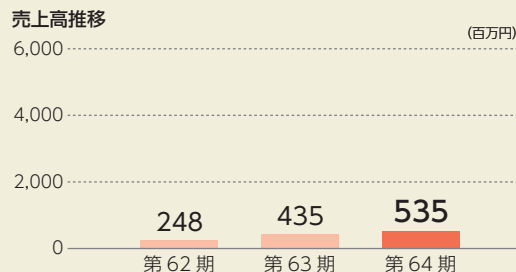
ホットメルト接着剤部門

自動車部品用途の接着剤が低調に推移した一方、食品用途の押出グレード及び包装用途の汎用ホットメルト接着剤が好調に推移しました。その結果、部門全体の売上高は、前事業年度比111.1%と増収になりました。



ラミネートフィルム部門

光沢化工紙用ラミネートフィルムにおける新規顧客の獲得により好調に推移しました。その結果、部門全体の売上高は、前事業年度比123.0%と増収になりました。



ハイライト

デジタル化技術を活用し生産性の向上に取り組んでいます

当社では「働き方改革」の取り組みの一環として、様々な業務のデジタル化を進めています。現在までに「営業業務におけるペーパーレス化の取り組み」、「鶴飼工場のDX推進 (IoTデータ活用)」、「ワークフローシステム導入」、「セキュリティ強化」等のプロジェクトを行いました。今回はその取り組みの一部を紹介いたします。

※DX…デジタルトランスフォーメーション (デジタル技術を活用し、業務改善するだけでなく自らのビジネスを変革していくこと)

【営業業務におけるペーパーレス化の取り組み】

営業業務の仕事は、受注管理、納期調整、請求書発行、債権管理など多岐にわたります。多くの業務が紙ベースのやり取りであったため、受注から請求書発送までかなりの労力がかかっていました。その状況を変えるべく、「ペーパーレスシステム」及び「Web配信サービス」を導入することとしました。導入後は注文書のFAXをPCモニター上で確認する、請求書を電子化し一括送信する、といったことが可能になり、業務負担が大幅に削減され、作業効率も向上しました。

【鶴飼工場のDX推進 (IoTデータ活用)】

鶴飼工場では原材料の配合量などの製造記録は担当者が手書きで行っていました。そのため、過去の記録を調べたい時には膨大なファイルの中から手作業で製造記録を探し出す必要があり、多くの時間と労力を費やしていました。そこで、原材料の使用量やロット、作業履歴 (時間) などを全てデジタル化し、PC等でどこでもすぐに確認できるようにしました。それに加え、製造過程の情報がリアルタイムで得られるよう、機器に温度・圧力・電流値などのセンサーを設置しました。これにより、他の作業現場にいても状況の確認ができるようになり、万一異常が発生した場合も迅速な対応が可能となりました。

今後は、これらの経験や得られたデータをもとに、さらなる生産性の向上に取り組んでいきます。

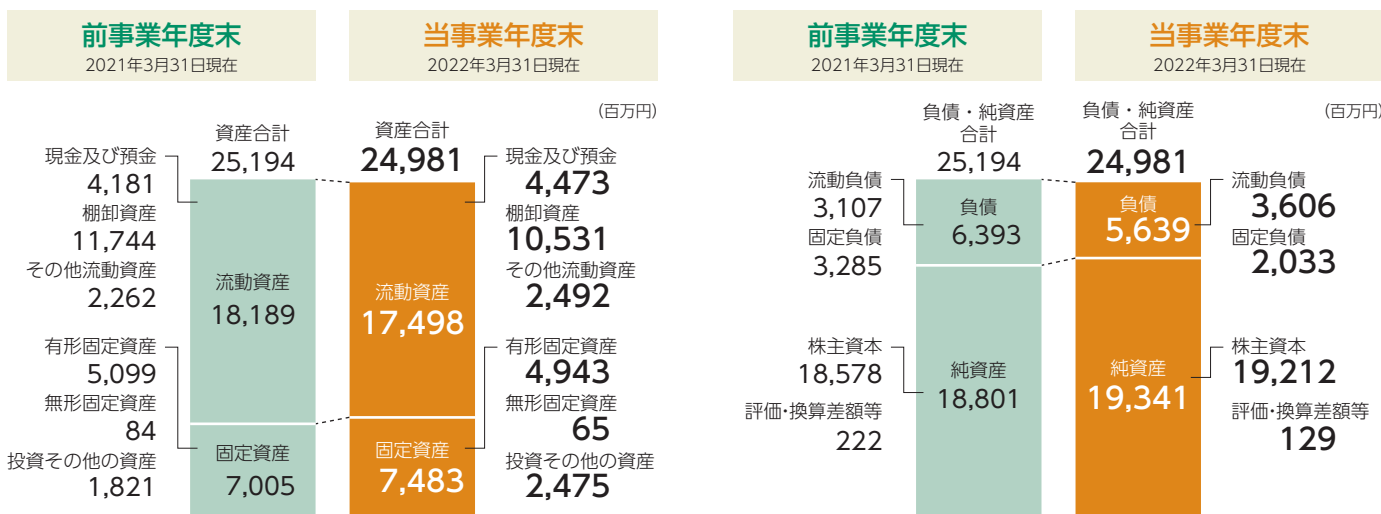
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

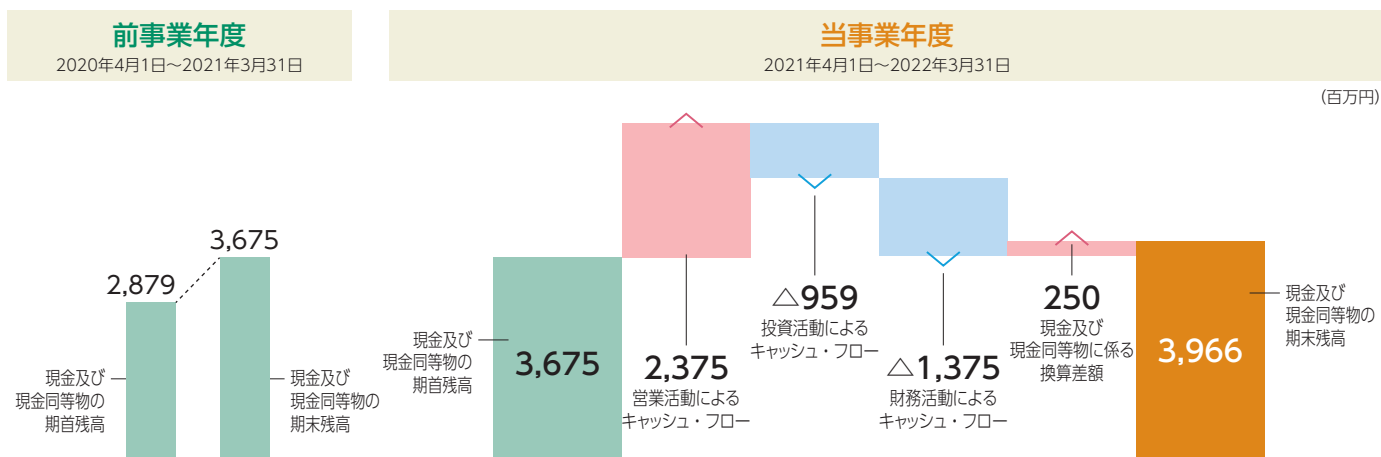
(百万円)

	前事業年度 2020年4月1日～2021年3月31日	当事業年度 2021年4月1日～2022年3月31日	前事業年度比
売上高	11,343	12,570	110.8 %
売上原価	9,277	9,895	106.7 %
売上総利益	2,065	2,675	129.5 %
販売費及び一般管理費	1,712	1,930	112.7 %
営業利益	353	745	211.0 %
経常利益	480	1,128	234.9 %
当期純利益	333	757	227.0 %

貸借対照表



キャッシュ・フロー計算書



株式の状況 (2022年3月31日現在)

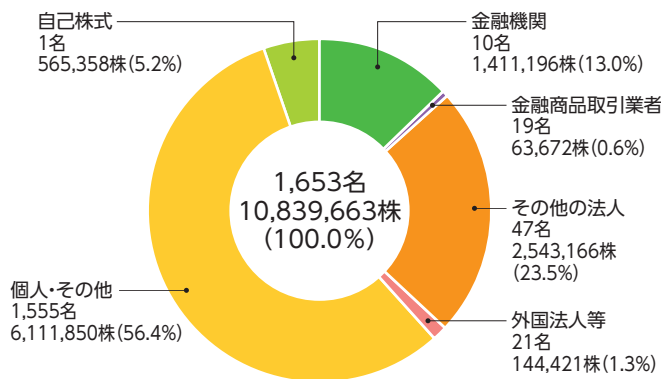
- 発行可能株式総数 22,000,000株
- 発行済株式の総数 10,839,663株
- 株主数(自己株式1名含む) 1,653名

●大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ワイエス興産株式会社	1,237	12.0
安原 禎 二	1,186	11.5
ヤスハラケミカル取引先持株会	930	9.1
敷 田 憲 治	694	6.8
沖 津 妙 子	521	5.1
株式会社中国銀行	511	5.0
有限会社マキ	403	3.9
有限会社宗江	373	3.6
榎 本 キ ヨ コ	300	2.9
後 藤 一 紀	245	2.4

(注) 1. 当社は、自己株式を565,358株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

●所有者別株式保有比率



(注) ()内の数値は株式数の比率を表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月に開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
公告方法	日本経済新聞に掲載

会社の概況 (2022年3月31日現在)

商号	ヤスハラケミカル株式会社 YASUHARA CHEMICAL CO., LTD.
創業	1947年4月
設立	1959年2月24日
資本金	1,789,567,460円
従業員数	235名

主な事業内容

テルペン樹脂部門	テルペン系樹脂
化成品部門	合成香料原料、テルペン溶剤、ワックス
ホットメルト接着剤部門	ホットメルト接着剤
ラミネートフィルム部門	光沢ラミネートフィルム

営業所及び工場

本 社	〒726-8632 広島県府中市高木町1080番地
東京事務所	〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目6番1号 三井住友海上テプコビル5階
大阪事務所	〒532-0003 大阪市淀川区宮原三丁目5番24号 新大阪第一生命ビルディング2階
研 究 所	〒721-0956 広島県福山市箕沖町117番
鶴 飼 工 場	〒726-0002 広島県府中市鶴飼町800番111
福 山 工 場	〒721-0956 広島県福山市箕沖町117番
総 領 工 場	〒729-3702 広島県庄原市総領町亀谷1065番1
新居浜工場	〒792-0892 愛媛県新居浜市黒島一丁目7番7号

ホームページ <http://www.yschem.co.jp/>

役員 (2022年3月31日現在)

代表取締役社長	安原 禎 二
常務取締役	沖津 弘 之
取締役	敷田 憲 治 経営企画部長
取締役	栗本 倫 行 生産本部長
取締役(監査等委員・常勤)	中居 英 尚
取締役(監査等委員)	前岡 良
取締役(監査等委員)	内林 誠 之

(注) 取締役(監査等委員)前岡良氏及び内林誠之氏は、社外取締役であります。

(ご注意)

1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



ユニバーサルデザイン (UD) の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。